

基本目標4【施策11】「するスポーツ」「みるスポーツ」「ささえるスポーツ」の推進

2022活躍が期待される少年・少女「チームちば」の紹介

栃木県・秋田県を舞台にした「第77回 国民体育大会 冬季大会」がスタートしました。ひたむきに努力する「チームちば」の若き選手たちを紹介します。

フィギュアスケート



都道府県別成績 6位
入賞を果たした少年男子

右：周藤 ^{すとう} 集 ^{つどい} 選手

(千葉市立加曽利中学校 3年)

左：北村 ^{きたむら} 凌 ^{りょうた} 大選手

(わせがく高等学校 3年)

「いちご一会とちぎ国体」スケート競技会（フィギュア）が、1月24日（月）から27日（木）まで霜降アイスアリーナ（日光市）で開催されました。強豪チームがひしめく中、千葉県チーム少年男子は見事6位入賞を果たしました。入賞こそ逃したものの、少年女子も第12位と健闘しました。

※いちご一会とちぎ国体公式 Web サイト：<https://www.tochigikokutai2022.jp/>

スキー



チーバくん



ジャイアントスラローム

国体スキー競技千葉県選考会

(群馬県鹿沢スノーエリア)

すぎた ^{すぎた} なつね ^{なつね}
杉田 夏音 選手

(千葉商科大学附属高等学校2年)

「美の国あきた鹿角国体」スキー競技会は、「伝えよう感動 繋げよう絆」をスローガンに、2月17日（木）から鹿角市で開催されます。「雪なし県」である本県は、ここ数年、スキー競技での国体入賞は果たしていませんが、ジャイアントスラローム、クロスカンントリーでは、中・高校生が夏場の陸上練習や冬場の強化合宿等を重ねて力を付けています。中でも杉田 夏音選手（千葉商科大学附属高等学校2年）は、昨年度の第33回全国高等学校選抜スキー大会アルペン競技男子スラロームに参加しており、今後の活躍が楽しみな選手です。

スキー競技に千葉県から出場する中・高校生はジャイアントスラローム6名、クロスカンントリー7名、計13名の予定です。入賞目指してがんばれ！ チームちば！

※美の国あきた鹿角国体公式 Web サイト：<https://common3.pref.akita.lg.jp/skikokutai/>

お問い合わせ先：千葉県教育庁教育振興部体育課競技スポーツ班
電話：043-223-4104